

平成 29 年度新潟大学歯学部同窓会第 1 回評議会議事録

日時:平成 29 年 9 月 16 日(土) 午後 7 時 00 分～午後 8 時 45 分

場所:歯学部大会議室

出席者:有松、鈴木、佐々木、佐藤、野内、鮎川、中山、櫻井、田井、谷地田、田中、渡邊、泉、小田、加藤、小松、齋藤、西村、伊藤(陸)、登坂、高頭、佐久間、上路、伊藤(元)、横林、坂本、内藤(27名)委任状:57名 計84名

評議会の開始に先立ち、ご逝去された羽田 明廣 氏(歯学科 9 期)、阿部 正樹 氏(歯学科 3 期)に黙祷が捧げられた。

評議会成立要件確認:内藤専務理事より、出席者と委任状を合わせて、過半数を超えており、評議会成立要件を満たす旨が報告された。

1. 会長挨拶:前回の評議会から理事会・懇親会、学術セミナーなど様々なイベントがあった。目に見えない形ではあるが同窓会運営は進んでいる。遠方から出席している会員もいるので、忌憚ない意見交換ができればとのお話があった。

2. 平成 29 年度活動計画及び事業報告

【学術部】泉理事より資料に基づき報告された。

1) 平成 29 年度歯学部同窓会総会・学術講演会

日時:平成 29 年 4 月 22 日(土) 17:10-18:40

会場:新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」

演題:現在の歯科を取り巻く“新興・再興感染症”

講師:寺尾 豊先生(微生物感染症学分野教授)

参加者:40名

2) 平成 29 年度新潟大学歯学部同窓会学術セミナー

・学術セミナー I (ハンズオン)

演題:Ten minutes saves a life®!(2015 年版 BLS 実習)

日時:平成 29 年 5 月 28 日(日)10:00-15:00

会場:講堂、第 7 講義室

講師:瀬尾憲司先生(歯科麻酔学分野教授・歯 16 期生)および歯科麻酔科医局員

受講料:10,000 円

定員:20 名

参加者:26 名(瀬尾教授にお願いして、定員を増やしていただいた)

施設基準の届出に必要な研修項目の緊急時の対応・偶発症に対する緊急時の対応・医療事故および感染症対策等の医療安全対策に対応するセミナーとして修了証を発行した。

・平成 29 年度新潟大学歯学部同窓会首都圏セミナー *支部長会議と同日開催

演題:臨床医に役立つマクロ解剖学:口腔底と上顎洞の血管・神経損傷リスクの考察

日時:平成 29 年 8 月 20 日(日)13:00-14:45

会場:キャンパスイノベーションセンター東京(CIC)

講師:大島勇人先生(硬組織形態学分野教授・歯 17 期生)

受講料:無料

参加者:37 名

首都圏セミナーは今回も盛況であったと、泉理事より報告があった。

・学術セミナー II (講演)

演題:歯の移植を成功に導くために-適応症から予後予測まで-

日時:平成 29 年 10 月 1 日(日)10:30-12:00

会場:講堂

講師:芳澤享子先生(松本歯科大学教授・歯 20 期生)

定員:50 名

受講料:4,000 円(但し、新潟大学歯学部同窓生で、同窓会費の新規および現在口座自動振替利用会員、さらに前納制度払い込み済み卒業後 5 年目以内の方は無料):現状で申し込み 21 名。うち 18 名が無料での参加予定

・学術セミナーⅢ(講演)

演題:「地域活動歯科衛生士」としての取り組み

日時:平成30年2月18日(日)

会場:講堂

講師:船岡陽子先生(新潟県歯科衛生士会柏崎ブロック長)

定員:50名

共催:新潟県歯科衛生士会

受講料:医師・歯科医師4,000円 歯科衛生士を含む医師以外の職種3,000円(但し、新潟大学歯学部同窓生で、同窓会費の新規および現在口座自動振替利用会員、さらに前納制度払い込み済み卒業後5年以内の方は無料)

3)第33回全国歯科大学同窓会・校友会学術担当者連絡会

主管校:九州歯科大学・九州大学歯学部・福岡歯科大学

日時:平成29年8月26日(土)27日(日) 場所:福岡県歯科医師会館 泉理事が参加

4)学術委員会の開催:年3回 木曜日の19時より新潟大学歯学部小会議室Ⅱにおいて開催

第1回 4月13日(木)19時から19時45分

第2回 9月7日(木)19時から20時

【総務部】中山理事より資料に基づき報告された。

・各同窓会会議の運営(7/22,1/27 理事会。9/16,3/10 評議会。8/20 支部長会議)

【渉外部】鈴木副会長より資料に基づき報告された。

1)歯学科6年生・口腔生命福祉学科4年生との交流会:同窓会説明会を兼ねて4月20日に開催。今回は懇親会も行った。

2)同窓会支部長会議:8月20日(日)東京(キャンパスイノベーションセンター(CIC))で開催:新潟大学歯学部同窓会支部長会議メモが追加資料として配布された。18ある支部のうち13の支部が参加したと報告があった。

3)準会員への援助支出:運動会(6,000円)、医歯学祭(70,000円)、SCRP(30,000円)への援助

4)卒業祝賀会・謝恩会への出席

5)卒業生への記念品

6)歯学科48期・口腔生命福祉学科11期ネームプレート作成

7)学生表彰および学会補助:対象があれば表彰および補助

8)求人情報の臨床研修医控え室への掲示(5月に実行)(準会員・研修歯科医支援部と合同)

【広報・名簿部】野内副会長より資料に基づき報告された。

1)同窓会誌第38号の編集・発行(平成30年3月発行予定)

2)歯学部ニュース「同窓会だより」への原稿投稿

3)ホームページリニューアル

4)メールマガジンの配布

5)同窓会名簿(29年度は増補版)の発行

6)連絡先不明会員の調査の継続

・46期生(研修医の終了した学年)の連絡先の調査。

・クラス代議員、支部代議員に連絡先の確認を依頼。

【福利厚生部】谷地田理事より資料に基づき報告された。

1)「同窓会のしおり」(平成28年度卒業生(歯学科47期、口腔生命福祉学科10期)向け発行(平成29年5月発行))

2)平成29年度総会後の懇親会の開催

3)慶弔関係業務

慶事:花田 晃治 先生(名誉教授) 瑞宝中綬章 祝電

慶事:齋島 弘之 先生(歯学科19期) 松本歯科大学病院摂食機能リハビリテーションセンターセンター長学部、大学院兼任教授就任 祝電

慶事:遠藤 豊 先生(歯学科13期) 国際医療福祉大学小田原保険医療学部 教授就任 祝電

慶事:照光 真 先生(歯学科31期) 北海道医療大学 歯科麻酔科学教授就任 お祝い金3万円

慶事:入江 太郎 先生(歯学科22期) 岩手医科大学歯学部病理学講座病態解析学分野 教授就任 お祝い金3万円

弔事:飯尾 伸吾 氏(歯学科 3期) 平成 29 年 6 月 1 日逝去
弔事:糟谷 但 氏(歯学科 2期) 平成 29 年 6 月 20 日逝去 生花
弔事:羽田 明廣 氏(歯学科 9期) 平成 29 年 8 月 17 日逝去 お線香セット
弔事:阿部 正樹 氏(歯学科 3期) 平成 29 年 8 月 27 日逝去 お線香セット

4) 歯学部ニュースの発送業務:平成 28 年度分の決算と平成 29 年度分の予算:谷地田理事より歯学部ニュース関連の会計については、毎年 4 万円程の赤字になっているが、予備費の繰越金で補填している。まだ繰越金に余裕があるため、本年度も同じ予算でいきたいと思っていると谷地田理事より説明があり、承認された。

5) 緊急時代診医相談窓口の運営:緊急時代診医登録(受諾)会員の更新・募集

6) 求人・求職支援事業の運営

7) 歯科医院継承支援事業の運営

8) クラス会連絡業務支援:(7 件)

9) 結婚式祝電サービス

【会計部】田井理事より資料に基づき報告された。

1) 同窓会収支の管理:会計管理ファイルを主として行う

2) 口座自動振替システムの管理と拡張

・会費納入促進策(キャンペーン第 3 弾)1 年目(平成 29、30 年度実施予定)

対象者:歯学部同窓生

特典: ①クオカード 1,000 円または同窓会ロゴ入り名刺ケース

②学術セミナー受講料無料(実習を除く)

→8 月末現在 24 名:クオカード 15 名、名刺入れ 9 名

・口座自動振替利用会員への特典拡張

対象者:新規および現口座自動振替利用会員

特典:学術セミナー受講料無料(実習を除く)

3) 卒前学生との交流会で会費の前納制度を説明→4 月 20 日開催、説明済:本年度は前年度に比べ順調にいったと田井理事より報告があった。

4) 卒前学生の会費納入法の見直し(平成 29 年度から実施)

1. 5 年分の年会費前納(20,000 円) 原則現金

特典:学術セミナー受講料無料(実習を除く)

2. 単年分の会費前納(5,000 円) 原則現金

⇒希望者には郵便局振込用紙による振込も認める(1 と 2 いずれも)

→8 月末現在 D48 期 41/43 名:20,000 円 x40、5,000 円 x1 名

H11 期 24/27 名:20,000 円 x19、5,000 円 x5 名

5) 新卒で未納会員への年会費前納お願いと納入期限の延長(7 月末まで)

→前納会費納入率が低い(D47 期:40.0%, H10 期:34.8%)ため、

5 月の発送物に文書と郵便局振込用紙を含め、納入を促す

→8 月末現在 D47 期:53.0%(24/45 名), H10 期:43.5%(10/23 名)

FD47 は約 40%、FH10 は約 30%と前納の納入率が悪かったため、期限を延長した結果、若干ではあるが納入率がアップした。と田井理事より報告があり、それには大変な努力があったと、有松会長より補足説明があった。

【女性会員支援部】田中理事より資料に基づき報告された。

1) 第 5 回はびすまカフェ(準会員・研修歯科医支援部と合同開催)詳細決定

日時:平成 29 年 11 月 26 日(日)11 時~12 時 その後希望者でランチ

場所:新潟第一ホテル 中ホール新柳

内容:セミナー形式 タイトル:「私の歯科医師人生を変えたターニングポイント」

講師:根本康子先生(FD22 期)東京都渋谷区開業(表参道デンタルオフィス)

チラシを配布し、参加者を募る(要 事前申し込み)

今回は会場費がかかっているため、同窓会会員以外にも声をかけている。会員以外は 3,000 円の参加費を設定し、事前申し込みとした。今回は県歯会員にもパンフレットを送付することになっていると、田中理事より報告があった。

事前に県歯に計画を報告し、承認されれば、県歯から予算が付くことも可能だ、その際は、県歯会員の参加費減額も可能となり、より多くの参加者がのぞめるかもしれないと有松会長より報告があった。

2) 女性会員 ML の運営(メンバー人数:2017 年 9 月 1 日現在 81 名)

・「なつかしの先生コーナー(退任される先生や恩師の紹介)」

- 6月22日 齋藤功教授(矯正科)分 配信済
 - ・「新任教授はじめましてのコーナー 第4回」
照沼 美穂 教授(口腔生化学) 原稿依頼済み 入稿待ち
 - ・「リレーエッセー(女性会員で順番)」
4月17日 田中みか子分(FD20期)エッセイ 配信済み
今回は、松本歯科大学 芳澤享子先生教授 原稿依頼済み 入稿待ち
- 最近では女性会員 ML の参加者は 80 名前後で、増えていない。周囲にお声かけ願いたいと田中理事よりお話があった。
- 3) 女性会員支援部会の開催(準会員・研修歯科医支援部と合同)
4月27日と8月30日に開催済。
 - 4) 女性会員支援部のHPを作成中
女性会員 ML の過去記事を掲載する予定。

【準会員・研修歯科医支援部】小松理事より資料に基づき報告された。

- 1) 平成 29 年度研修歯科医支援塾開催(第 8 回)
演者: 山本 真也 先生 歯学科 38 期(中央区で開業)
北見 公平 先生 歯学科 40 期(歯科矯正学分野)
日時:平成 29 年 5 月 25 日(木) 17 時 30 分~18 時 30 分 アメニティモール
- ・ 支援塾を口腔生命福祉学科へ拡充するように検討
- 2) 第 5 回はびすまカフェ開催(女性会員支援部の項参照)
- 3) 準会員・研修歯科医支援部会の開催(女性会員支援部と合同)
- 4) 求人情報の臨床研修医控え室への掲示(渉外部の項参照)

【三役】内藤専務理事より資料に基づき報告された

- 1) 平成 29 年度歯学部同窓会総会の開催
日時:平成 29 年 4 月 22 日(土)
会場:ときめいと
新潟県支部総会 15 時 30 分~16 時 00 分(ミーティングルーム A)
同窓会総会 16 時 00 分~17 時(講義室 A)
学術講演会 17 時 10 分~18 時 40 分(講義室 A)
懇親会 19 時~(アートホテル新潟駅前)
- 2) 全歯懇(10/21(土)岡山大学当番校)、国歯協(10/22(日)岡山大学当番校)(岡山)への参加(有松会長、近藤副会長、鈴木副会長が出席予定)
- 3) 他大学同窓会設立周年記念事業等の参加
- 4) 三役会開催(7/13, 9/7)
- 5) 会長出務
 - ・ 6/26 全学同窓会理事会(新大五十嵐キャンパス)
 - ・ 7/22 全学同窓会理事会(新大五十嵐キャンパス)
- 6) 財政安定化委員会(6/21, 8/9)の開催:佐々木委員長、田井、内藤、石澤、大墨(オブザーバー有松会長)
- 7) Facebook ページの更新
- 8) 同窓会 Newsletter の作成(冊子内)
- 9) 新卒歯学科 47 期生、口科 10 期生に挨拶文とともに会費納入のお願い(5月に済み)

3. 協議題・報告

- 1) 新潟大学歯学部同窓会 50 周年事業
有松会長より 2021 年秋頃(9 月)に同窓会 50 周年事業を予定している。参加人数は 500 名前後と予想している。キャンプ的に会場はホテルオークラにしようと考えている。実行委員長を三役から選任しようとしたが、記念式典の実行委員長の大変さを知っているため、立候補する理事がいないことから、仮実行委員長を有松会長とし、立候補者を待つことにした。と説明があった。
- 2) 旅費規定について(別紙参考資料あり)
野内副会長より今までの旅費規定では実際の運営とズレが生じてきているため、修正する必要性を感じている。これを機に旅費規定を変更したいとお話があった。

まず、「新潟大学歯学部同窓会旅費規定」を「新潟大学歯学部同窓会旅費規程」に変更し、誤字脱字も修正する旨など、および全学同窓会理事会・運営委員会への交通費などについて資料に基づき説明された。

また、田井理事より、旅費規程の勤務拘束時間の勤務の意味について質問があり、中山理事、登坂代議員より出張業務に関する拘束時間を勤務拘束時間と判断すべきとの意見があった。

修正・変更については承認されたが、第3条（交通費）の「出張先地区に居住するものに対しては3,000円を支給する」については、「最低支給額を3,000円とする」など、合理性ある文言にできないかとの意見があり、文言についても一度、検討してみると野内副会長より回答がなされた。

また第5条(日当)については、学術部の同窓会・校友会学術担当者連絡会が第5条にあてはまるかどうか議論がなされた。櫻井理事より、この連絡会の成り立ちについて説明があり、約10年前に評議会で話し合わせ、旅費は支給されるようになった。日当についてはあまり意識せず、支払われていなかったとお話があり同窓会の旅費規程にあてはまると承認された。ただし、原則1名とし、必要に応じて複数名となる場合はあらかじめ、報告することとなった。

3) 財政安定化委員会より中間報告

佐々木副会長より財政安定化委員会の中間報告がなされた（別紙資料あり）。

近年の会費納入率の低下が、同窓会運営の資金繰りの悪化につながっている。特に会費前納の後（5年後）に会費納入率が低下するため、37期～41期の納入率の低下が著しい。その対策として、もう少ししっかりとした中間報告は来年2月の理事会で報告できればと考えているが、現在、考えていることなどを報告する。

（準会員へのアプローチ）

学生のうちからサービスを開始していくことが重要である。全学同様、部活に対する補助をしてはどうかと考えている。現在、歯学祭補助に70,000円支給しているが、学生に認知されていないと思われる。歯学祭に対する補助金を10,000円程度にして、差額の60,000円を部活に対する補助とする案がある。多くは支給できないが、試合のための遠征費の補助などに、申請すれば支給する体制ができれば、同窓会が周知されるのではないかと考えている。

（卒後数年の若手へのアプローチ）

会費前納すると5年間、会費を支払わないので、その期間に同窓会への意識が薄まると思われる。卒後5年目、10年目の節目でクラス会を幹旋し、そこで会費納入を促す必要がある。開業している先生のデータベースなどを構築し、若手の先生が医院見学できるようなシステムがあるとよいかもしれない。

（会費システムの見直し）

前納制度の延長、5年間を10年間にする。年会費3,000円を10年間にして、その後5,000円にする。口腔生命福祉学科のみ、3,000円に値下げする。などの案があがっている。

上記の説明後、他の意見やアイデアを出席者にお願ひし、検討した。

【小田理事】準会員へのアプローチについて、6年生は国家試験の勉強などで大量に紙、プリンターのインクを消費する。同窓会から、インクや紙、パソコンモニターなどを支給し、同窓会をアピールする方法もある。

【横林支部長】長野県支部の会費納入率は100%である。長野県支部では会員に自動振り込みにもしてもらっている。いかに自動振り込みにももらうかが重要であり、各支部が働きかけることも可能であるし、重要なことである。

【上路代議員】財政安定化委員とあるが、同窓会サービスの改善の話が多く、メインの話題が会費納入に置かれていない。財政安定化というなら、支出削減にも十分議論がされるべきではないか。また、卒業生は強制的に同窓会に加入するのか。

【佐々木副会長】もちろん支出削減にもとりかかるつもりである。

【内藤専務理事】卒業生は全員、自動的に同窓会員になる、会費についての規程、また、退会規程については現時点ではない。

【上路代議員】会費を払ってない卒業生に対して意識調査はしたのか。

【内藤専務理事】していない。

【上路代議員】5年間の会費前納は、5年間会費納入の行為がなされなくて忘れてしまうというデメリットがある。毎年会費を納入するのと比べてどちらがよいのか。つまり5年前納の効果は検証したのか。10年程前から前納制度が始まっているので、検証できるはずである。

【佐々木副会長】この話題は三役、財政安定化委員会でもあがっている。5年前納制度を継続するかどうかも含めて、当委員会でも検討していこうと思っている。

【有松会長】学生の考え方も変化してきており、会員になり、会費納入をする義務感よりも、メリットや対価を優先するようになってきている。このような背景を考慮し、会費納入について策を練っている。

【登坂代議員】お金を集めることは大変難しく、特効薬はない。前納期間が終了し、6年目の会費を納入した会員に、会員証を兼ねた記念品を贈呈するなどの企画、節目、節目の年でアプローチする必要がある。

【坂本支部長】富山では新大卒業生には撤去冠の金属分析料を半額にする業者もある。そういう業者を探して、同窓生にメリットがあるようにできないか。

【中山理事】そのような業者があれば、連絡を取り合って検討していく必要がある。

4)全学同窓会について

平成29年10月29日(日)にANAクラウンホテルにて全学同窓会が開催される。本年度は医学部が担当だが、2年後は歯学部が担当である、と有松会長からお話があった。懇親会の参加費を同窓会から補填しているが、例年通り、補填することが承認された。

5)評議会開催日程について

横林支部長より、今日の評議会は連休初日の土曜日で、新潟市内でイベントがあるためかホテルが予約しにくかった。連休などを考慮して評議会の開催日を考えて頂けないか、とご意見があった。

内藤専務理事より、同窓会会議の日程は三役で春に決定しています。連休などは考慮しますが、日程が配布されたら、なるべく早くホテルを予約していただければ幸いです、とお話があった。